社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和07年01月14日

計画の名称	王子公園駅前交通戦略整備計画		
計画の期間	令和０７年度　～　令和１１年度　(5年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	神戸市		
計画の目標	本地区は、立地適正化計画において、居住誘導区域及び都市機能誘導区域に位置付けられている。王子公園再整備による動物園のリニューアルや新スタジアムの整備などのほか、新たに誘致する大学の学生や来街者等により、駅利用者が増加することが予想される。一方で、現在、阪急王子公園駅の駅前空間や歩行者空間、駐輪場は不足している状況である。そのため、駅周辺において安全で円滑な交通を確保するとともに、交通結節機能の向上を図るため、ペデストリアンデッキの整備や自転車駐輪場（地下式駐輪場）の整備などにより、王子公園と一体的に整備を行い、本地区のポテンシャルをさらに高める。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	3,416	A	3,416	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7		R11
1	駐輪場定期待ち利用者の減少			
	駅周辺の駐輪環境の改善 阪急王子公園駅前駐輪場における定期待ち利用者の測定	140人	人	0人
2	駅周辺の歩行者通行者数の増加			
	安全・安心で快適な歩行者空間の創出 阪急王子公園駅前のおける歩行者通行者数の測定	2088人/12h	人/12h	2422人/12h
3	王子公園駅乗降客数の増加			
	駅周辺のポテンシャルの向上 阪急王子公園駅の乗降客数の測定	10682人/日	人/日	11350人/日

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000778129

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市交通	一般	神戸市	直接	神戸市	－	－	王子公園駅前再整備事業	ペデストリアンデッキ、人工地盤、地下式駐輪場、歩行者空間、シャアサイクルポートの整備および社会実験	神戸市	■	■	■	■	■	3,416		－
											小計						3,416		
											合計						3,416		

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R07				
配分額（a）	30				
計画別流用増△減額（b）	0				
交付額（c=a+b）	30				
前年度からの繰越額（d）	0				
支払済額（e）	7				
翌年度繰越額（f）	23				
うち未契約繰越額(g)	23				
不用額（h = c+d-e-f）	0				
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	76.66				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	工程調整のため				

事前評価チェックシート

計画の名称： 王子公園駅前交通戦略整備計画

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性 ①上位計画との整合性	○
I.　目標の妥当性 ②地域の課題への対応　１）地域の課題と整備計画の目標の整合性	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　１）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等　３）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ④計画の具体性・円滑な事業執行の環境　１）計画・事業の熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 ④計画の具体性・円滑な事業執行の環境　２）事業実施のための環境整備が図られている。	○

案件番号：0000778129